

飛行船 バナー広告

悪いことには反対 1千万円かけての飛行船PR

― 7月予算議決後も徹底調査
共産党の指摘で市議会が再調査 ―

- 7月臨時会で「将来にむけた地域活性化」のため飛行船での「1千万円広告費」を議決。(共産党は「問題あり」と反対討論)
- 議決後の党市議団の独自調査で「市当局は飛行船広告を一回も見ないまま予算計上した」疑いが浮上。
- 8月28日「飛行船での広告を自ら確認せず予算提案し、議決されるまで」の問題点を市当局に指摘。
- 8月29日市当局はあわてて「共産党から指摘された」ので「東京在住の職員に、「早く見に行き写真撮影を」と指示。
- その写真でも「飛行船の文字は判読不明」が明らかに。

党市議団の指摘で市議会が動く “予算執行留保”までの流れ



地上300mの飛行船の広告文字は見えない

「文字がはっきり見える」として当局が示したもう1枚



実は地上に着陸している飛行船の写真だった

南鹿児島駅



車イスでは市電もJRも乗車不可能



JR駅から市電停留所まで軌道敷を横断

人道橋にエレベーターを設置し 誰もが利用できる駅にすべき

― 独自の現地調査で次々と問題点が明らかに ―

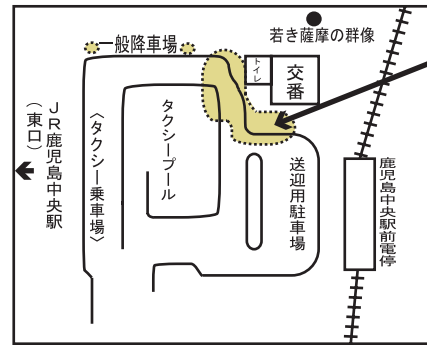
○駅に接続する老朽化の激しい2つの歩道橋については緊急対策として今年度補修されます。

○提案の詳細は今後の市議団ニュースでお知らせします。

中央駅 東口



ただちに(10月19日)誘導看板を設置



要望を受け
送迎用駐車場入口・タクシー等出口の
通行が円滑になるよう要望
市当局は改善を約束しました

川を生かした まちづくり

市内中心部を流れる川を もっと市民の親しみやすいものに

他都市を調査し継続した具体的提案が実現へ

二層式にして市民が直接水に親しめる川に改修して川を生かしたまちづくり



今年度からリニューアルがはじまりましたが、来年度からはせせらぎ施設などが具体化されます

鴨池川周辺の リニューアル



手入れされていないうっそうとした護岸や段差のある歩道。現状をあらためて調査し、検討へ

緑の カーテン

「地球温暖化対策を市の施設でも家庭でも実施」を提案

党市議団は地球温暖化対策として「緑のカーテン」を市の事業として明確に位置づけ、もっと取り組むべきと6月議会にひきつづき9月議会でも提案。緑のカーテン事業は、実際の室温の低下とともに、市民から「涼しげ」「心が和む」との声が寄せられたり収穫物を高齢者施設などに届け喜ばれていることが市当局

の実践で明らかになりました。「緑のカーテン」事業を地球温暖化対策の重点政策としてとりくんでいる他都市の事例を示し、鹿児島市でも、重点政策として明確にするよう求めました。環境局長は「平成23年度に策定する第2次環境基本計画に盛り込みたい。」と答弁しました。



青々としげる
谷山支所の緑のカーテン

子どもの 安心・安全

二度と事故を起こさない対策を 事故現場のフェンスが改善

去る6月10日に吉野町大石様川で児童2人が川に流される事故が起きました。事故の教訓から大石様川の危険箇所の点検と校区環境マップの再点検を要求していました。事故現場と救出された箇所は、子ども入れないよう金網を改修し校区環境マップにも掲載されました。



よう壁側にフェンスを広げ、高さをあげました